

工 種	災害復旧	工 事 番 号	農 第 17 号	設計年月日	令和3年11月
工 事 箇 所	小矢部市 千石 地内				
令和 3 年度					
令和3年災					
2090-3007 千石地区田災害復旧工事					
小 矢 部 市					
設 計 金 額		工 期			

< 理 由 >

< 概 要 >

土工

法面整形 $A = 122.5 \text{ m}^2$

特記仕様書

工事名： 令和３年災 2090-3007 千石地区田災害復旧工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「農林水産部 土木工事共通仕様書（富山県農林水産部）令和３年４月」によるものとし、第１編共通編 1-1-2 第８項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法等に基づき日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に工事現場に即した安全教育・訓練等を「安全教育・訓練等の実施要領」により毎月１回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について「土木工事共通仕様書」（富山県農林水産部）1-1-5 施工計画書の記載事項として「(10) 安全管理」に含め、「安全教育・訓練の実施要領」様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、工事完成時に監督員に提出するものとする。

第4条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

第5条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

第6条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第7条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第8条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないよう配慮すること。

第9条 施工機械

- 1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき、国土交通省で指定された建設機械を使用することとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に替えて国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同様と見なすものとする。

機種	備考
バックホウ トラクタショベル（車輪式） ブルドーザ 発動発電機（可搬式） 空気圧縮機（可搬式） 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの 油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーション・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ローラ類 ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械を対象とする

- 2 排出対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（富山県土木部土木工事共通仕様書 施工計画書 指定機械）の中で①機種・②メーカー名・③形式・④台数等を記載するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

第10条 残土の処分

本工事で発生した残土については現場内で処理するものとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとする。

第11条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	0003 農 林 課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 27 砺波地区 0-03. 11. 15 (0)		
諸経費体系	2 農災		
	当 世 代		前 世 代
諸経費工種 電力区分 (1) 電力区分 (2) 豪雪地域補正 冬期労務補正 施工地域区分 消費税率 (%)	02 農用地造成工事 01 臨時低圧電力 10 他季 1 02 補正あり 00 補正なし 12 補正無し 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
農用地造成工事							Y1102
土工							Y210201
掘削工							Y31020102
掘削							Y4102010206
掘削[小規模] 土砂 上記以外(小規模)							SP2001 0 A=1, B=5, F=7
		76		m3			施工 第0-0001号表
盛土							Y4102010210
人力埋戻(機械併用) 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I 土砂							S2501 0 A=11, B=3
		101		m3			施工 第0-0002号表
土砂等運搬[バックホ積込] 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, E=14
		25		m3			施工 第0-0005号表

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	公共用残土仮置場（搬出）									TST51	0
		25	m3								
整形仕上げ工										Y31020103	
法面整形（盛土部）										Y4102010302	
		1	式							工種 第0001号表	
仮設										Y31020105	
	敷鉄板設置・撤去工 供用日数8（日） 整備費計上 無し									S5618	0 *
		300	m ²							A=3, B=1, C=8, D=2, E=2	
直接工事費											
共通仮設費（積上げ分）											
運搬費										Z0005	
	輸送費（敷鉄板） 往復（片道運搬距離9km）									S0558	0
		53	t							A=2, B=2, D=9, E=3, F=1	
										施工 第0-0007号表	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税・地方 消費税相当額							
				式			
請負対象工事費							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事価格計											
消費税・地方 消費税相当額											
					式						
請負対象工事費計											

法面整形（盛土部）

Y4102010302

工 種 明 細 表

工種 第0001号表

頁0-0006

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形 盛土部 け質土、砂及び砂質土、粘性土 現場制約 無し						SP2027 0 A=1, B=2, C=2, D=2
		122	m ²			施工 第0-0006号表
単位当り						
		1	式			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

頁0-0007

SP2001

施工 第0-0001号表

[名 称] 掘削[小規模]			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 上記以外(小規模)		
機械構成比： 30.15%			標準単価 1,114.8		
労務構成比： 58.62%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 11.23%			標準単価		
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）標準型 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	30.15%		バックホウ		MHH107
特殊運転手	58.62%		運転手（特殊）		R0010
軽油 1・2号	11.23%		軽油 1．2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

小 矢 部

S2501

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0008

[名 称] 人力埋戻（機械併用）						10	m3	当り
[規格1] 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I			[規格2] 土砂					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
埋戻（人力） 粘性土・礫質土 振動コンパクタ（I）	10.00	m3			S0008 施工 第0-0003号表 A=2, B=2, C=4			
積込（ルーズ） 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	10.00	m3			SP2007 施工 第0-0004号表 A=1, B=3			
合計	10	m3						
単位当り	1	m3						
A=11 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		(山積0.45m3級)			

小 矢 部

S0008

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0009

[名 称] 埋戻 (人力)		10		m3		当り
[規格1] 粘性土・礫質土		[規格2] 振動コンパクタ (I)				
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
特殊作業員		人			R0001	
普通作業員		人			R0002	
諸雑費		%			#01	
合計	10	m3				
単位当り	1	m3				
A=2 埋戻 まき出し C=4 振動コンパクタ (I)			B=2 粘性土・礫質土			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

頁0-0010

SP2007

施工 第0-0004号表

[名 称] 積込 (ルーズ)			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 平均施工幅1m以上2m未満		
機械構成比: 31.56%			標準単価 272.94		
労務構成比: 55.43%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 13.01%					
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)	備 考
バックホウ (クローラ型) 標準型 山積0.45m3 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (第1次基準値)	31.56%		バックホウ		MH108
特殊運転手	55.43%		運転手 (特殊)		R0010
軽油 1・2号	13.01%		軽油 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2002

施工 第0-0005号表

頁0-0011

[名 称] 土砂等運搬[バックホ積込]			1 m3 当り		
[規格1] 小規模			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 25.95% 労務構成比: 61.91% 材料構成比: 12.14%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価 1,786.1		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル) 4 t 積級	25.95%		ダンプトラック		M0302
一般運転手	61.91%		運転手 (一般)		R0011
軽油 1・2号	12.14%		軽油 1. 2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 6.0km以下			B=5 バックホ積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間 無し		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

頁0-0012

SP2027

施工 第0-0006号表

[名 称] 法面整形			1 m ² 当り		
[規格1] 盛土部 ㄥ質土、砂及び砂質土、粘性土			[規格2] 現場制約 無し		
機械構成比： 13.80%			標準単価 390.22		
労務構成比： 73.63%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 12.57%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	13.80%		バックホウ（クローラ型） 山積0.8 m ³ （平積0.6 m ³ ）		TVA85
普通作業員	33.08%		普通作業員		R0002
特殊運転手	27.90%		運転手（特殊）		R0010
土木一般世話役	12.65%		土木一般世話役		R0047
軽油 1・2号	12.57%		軽油 1.2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約 無し			B=2 法面締固め 無し D=2 ㄥ質土、砂及び砂質土、粘性土		

小 矢 部

S0558

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

頁0-0013

[名 称] 輸送費（敷鉄板）						1	t	当り
[規格1] 往復（片道運搬距離9km）			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単	価	金 額	備 考		
輸送費（往復）	1.00	t				T9992		
積込・取卸費（往復）	1.00	t				T9993		
＊＊単位当り＊＊	1	t						
A=2 敷鉄版 D=9 片道運搬距離9km F=1 割増無し			B=2 往復 E=3 往復計上					

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0014

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	R0001	150			人	特殊作業員	公共工事設計労務単価
2	R0002	150			人	普通作業員	公共工事設計労務単価
3	R0004	150			人	とび工	公共工事設計労務単価
4	R0010	150			人	特殊運転手	公共工事設計労務単価
5	R0047	150			人	土木一般世話役	公共工事設計労務単価
6	T5106	133			L	軽油	軽油
7	T9992	200		53	t	輸送費（往復）	その他・市場単価等
8	T9993	200		53	t	積込・取卸費（往復）	その他・市場単価等
9	TST51	110		25	m3	公共用残土仮置場（搬出）	公共用残土
10	TVA91	199			供用日	バックホウ賃料	リース料

令和3年災 災害復旧工事 数量総括表

2090-3007 千石地区 田

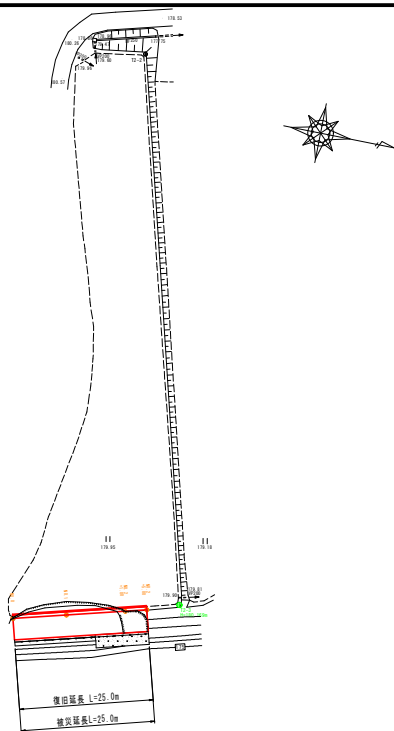
[illegible]

[illegible]

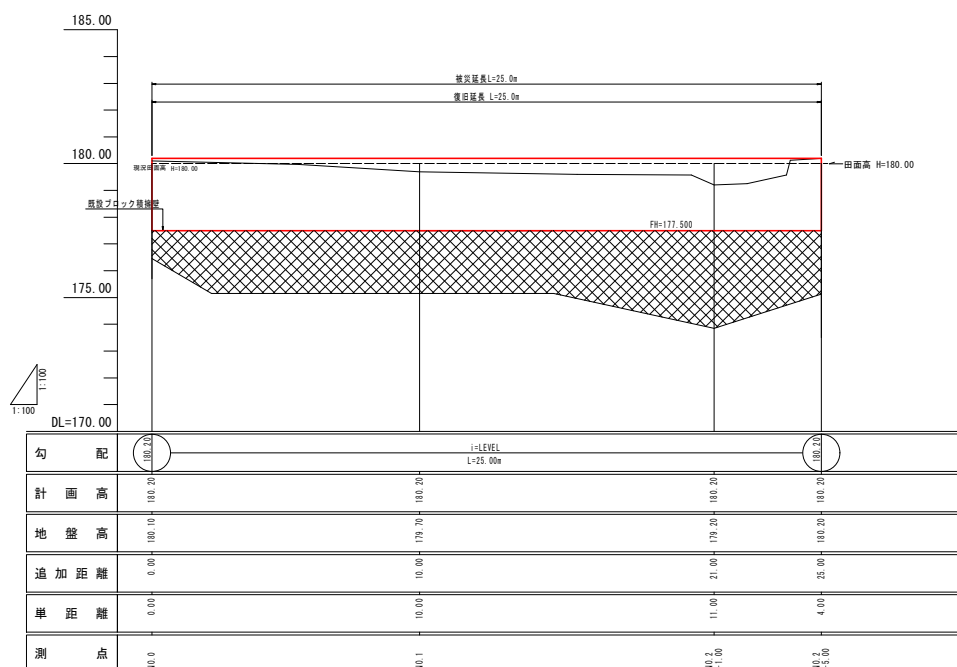
位置図



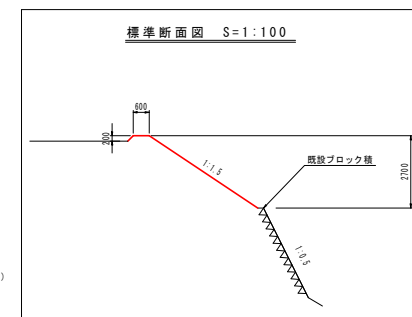
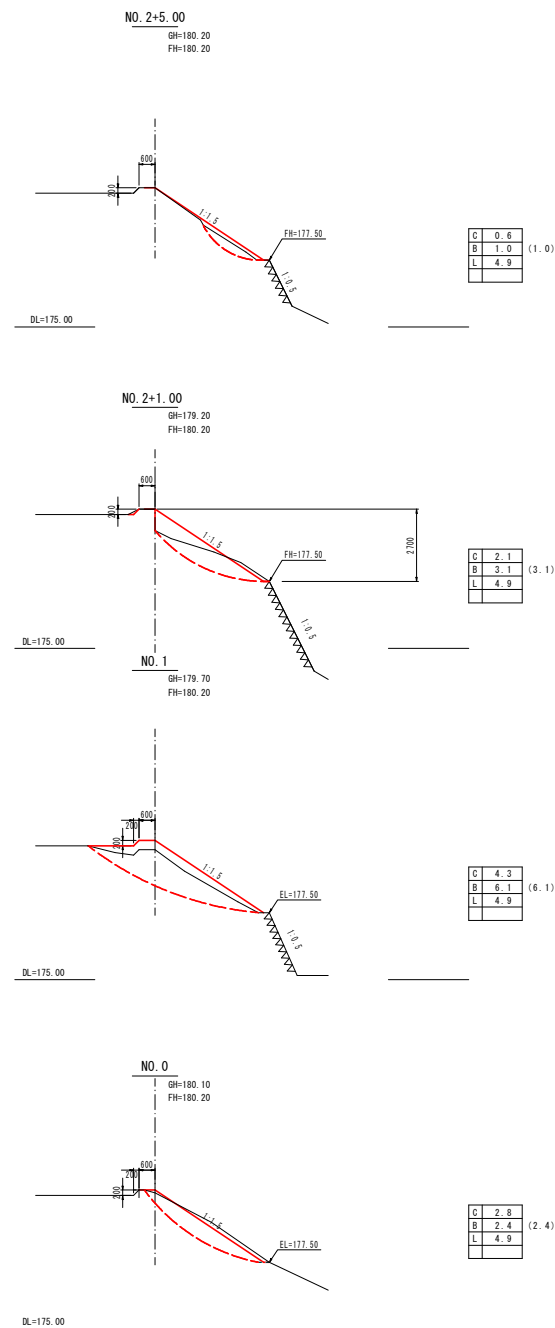
縮尺 1:500



縮尺 縦1:100・横1:100



縮尺 1:100

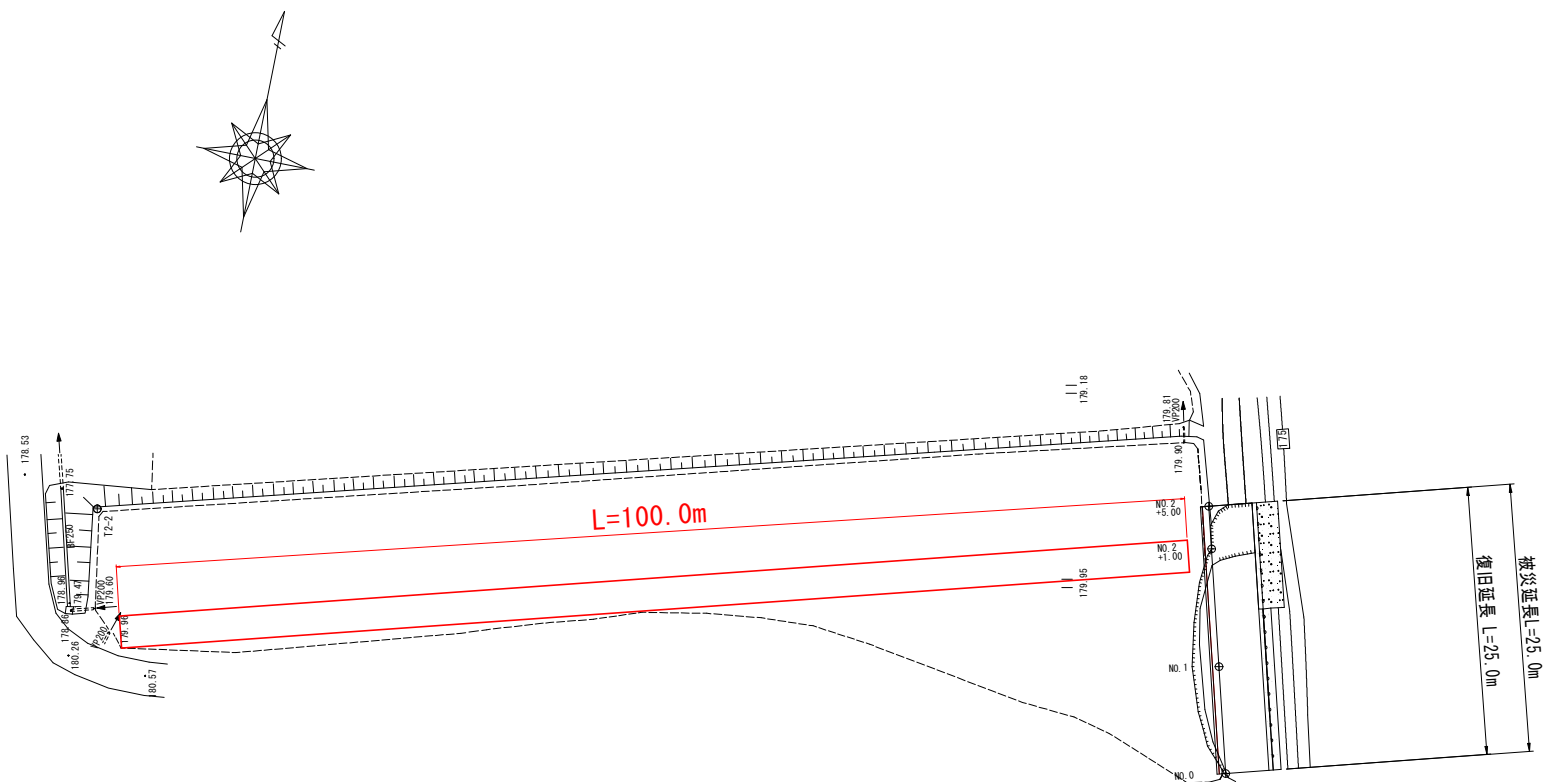


令和 3 年 度 第 号	
令和3年8月12日～15日発生 豪雨災害	
小 矢 部 市 千 石 地 内	
2090-3007 千 石 (田)	
平面図・縦断面図・横断面図 縮 尺 図 示	1 葉 中 第 1 号
令和 3 年 月 日 製 作	
小 矢 部 市	

敷鉄板設置距離

平面図
縮尺 1:250

2090-3007 千石（田）



敷鉄板供用日数算定書

令和3年度8月12日～15日発生豪雨災害
2090-3007 千石地区

	機械掘削	盛土	土羽工			計	実用日数	供用日数(×1.8)
設計値	76	101	122					
日当たり施工量	37	78	220					
必要日数	2.05	1.29	0.55			3.90	4 日	8 日